

碁老連ニュース

第152号

碁老連の目的

老人囲碁同好会の誰もが、活いきと生命力を維持し
“碁を楽しむ”ことができるよう、機会と場所を確保す
るために相協力し、囲碁を通じて親睦をはかり、更には、
より良き福祉社会に貢献することを念願する。

発行日 平成16年2月28日
発行所 八王子の碁を楽しむ老人連合
住 所 八王子市めじろ台3-12-1
TEL (0426) 63-5107
発行人 真田 誠次
編集者 小池 英一

第14回活いき碁浅川大会のご案内

日 時 平成16年4月18日(日) 受付午前9時～9時20分
会 場 東浅川保健福祉センター(東浅川町551-1、電話67-1331)
主 催 浅川寿囲碁同好会(会長神宮寺敏郎、柗田町562-16、電話63-6931)
共 催 八王子の碁を楽しむ老人連合(碁老連)
後 援 八王子市、八王子市教育委員会、日本棋院
参加資格 八王子に在住している60歳以上で10級以上の囲碁愛好者
参加費 700円(弁当代を含む)
競技方法 クラス別に行い各クラスとも3位までの入賞者に賞状を授与する。
注意事項 自家用車でのご参加はなるべくご遠慮ください。
所属区域外から参加される方は所属されている同好会会長の承認を得て
ください。
失格にならないように定刻にお出でください。

第4回碁老連棋聖大賞成績表 (1月25日)

参加者24名

棋聖大賞 徳永終七郎9段格
準優勝 永安 浩二9段格
3位 三上 靖宏7段
4位 山県 永知9段格

<http://www.asahi-net.or.jp/~jh8r-mtd/gororen/>

徳永終七郎 9段	江口 靖碩 7段	永安 浩二 9段	三上 靖宏 7段
名取 豊彦 9段	高本 衛 7段	山県 永知 9段	城 大次郎 7段
荒井 良夫 9段	鎌倉 正曠 7段	長崎 洋三 9段	大場扶美夫 7段
小川 勇 7段	藤井 忠明 7段	信江 峻 7段	養田 高尾 6段
清水 勇 5段	松田 礼治 4段	豊田 弘伯 4段	竹島 正義 4段
松井 豊 4段	山崎 稔 3段	六本木 茂 3段	野崎 健児 5段

第10回碁老連タイトル争奪戦成績表 (2月16日)

八王子名人戦成績表

八王子名人 半田 武正 6段 (7段に昇段)

決勝戦出場者

半田 武正 6段	江口 靖碩 7段	大川 倭男 7段	馬込 時兄 2段
真田 誠次 7段	信江 峻 7段	江口 靖碩 7段	大川 倭男 7段
半田 武正 6段	下重 利雄 6段	奥山 和英 6段	中邑 豊 6段
戸野 敦充 5段	中山 昌久 5段	森本 毅 5段	塚原 和利 5段
小山 和男 4段	三浦 和夫 4段	八木 義光 4段	若林 近生 3段
中村 幸男 2段	馬込 時兄 2段	原田 実 1級	

八王子王座成績戦表

八王子王座 清水 文彦 4段 (5段に昇段)

決勝戦出場者

清水 文彦 4段	高橋 明善 6段	吉田 征也 5段	山中 茂 3級
大場扶美夫 7段	小川 勇 7段	山本 徳美 6段	五十嵐 寛 6段
高橋 明善 6段	松浦 辰寿 6段	川岸 達雄 6段	吉田 征也 5段
橋本 惇二 5段	清水 勇 5段	松島 祐造 4段	山崎 修 4段
三宮 敬典 4段	清水 文彦 4段	端山 昌夫 4段	山崎 稔 3段
柳井 光夫 2段	根津 英雄 2段	宮本 忠治 2段	山中 茂 3級

八王子天狗成績戦表

八王子天狗 下田 政男 3段 (4段に昇段)

決勝戦出場者

下田 政男 3段	佐々木胖充 2段	松本 健彦 6段	桑原 静夫 2段
洲上 和雄 7段	木 村一男 6段	松本 健彦 6段	中村 幸雄 5段
林 国正 5段	豊田 弘伯 4段	安西 実 4段	荒井 正 3段
下田 政男 3段	布施 裕輔 3段	石川 進 3段	斎藤 達郎 3段
桑原 静夫 2段	佐々木胖充 2段	中村 靖初段	甲斐 正憲 2級
渡辺 清 3級	小林 三洲 3級		

お知らせ

2月15日に行われたタイトル争奪戦で、下記の方々が競技委員としてご協力くださいました。

田中 利孝 (浅川) 千谷 啓雄 (浅川) 八木真之助 (恩方) 杉本晴男 (恩方)
山田 實 (元八) 大山 芳雄 (石川)

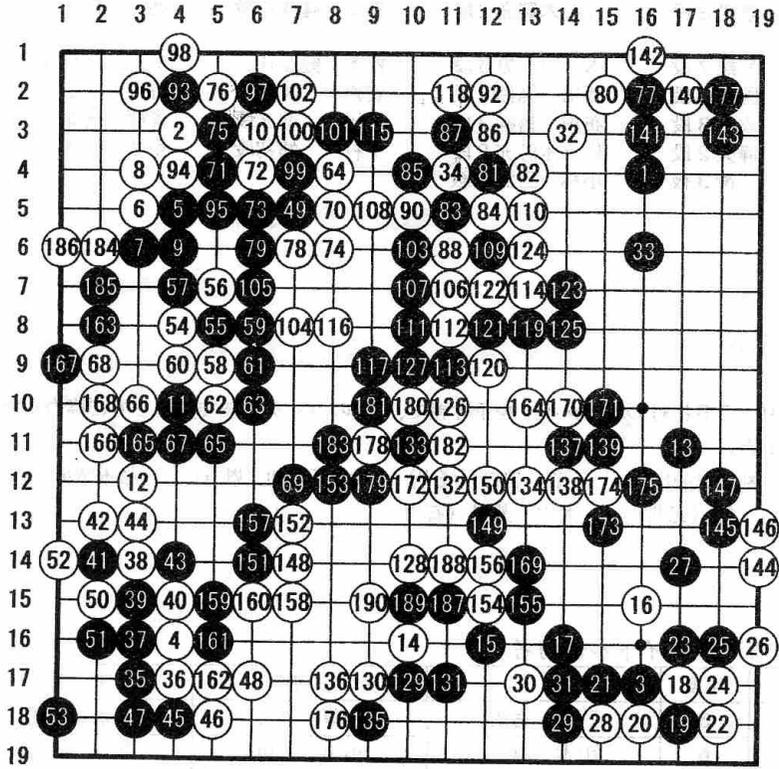
これまでのタイトル保持者

回	年度	名人	王座	天狗
1	5	戸泉 嘉治	佐藤 貞人	清水 勇
2	6	山本 淳三	小川 勇	関戸 一郎
3	7	真田 誠次	高橋 實	早川 泰
4	8	真田 誠次	神宮寺敏郎	優勝者失格
5	9	真田 誠次	浅野 照明	神宮寺敏郎
6	10	佐藤 豊志	梅沢 淳	細野 秀映
7	11	真田 誠次	五十嵐 寛	信江 峻
8	12	真田 誠次	赤崎 一郎	石川 哲
9	13	藤森 立喜	神宮寺敏郎	大場扶美夫
10	14	赤崎 一郎	石川 進	石神 芳雄
11	15	半田 武正	清水 文彦	下田 政男

H16棋聖大賞 囲碁大会 決勝戦 部分譜(1-190)

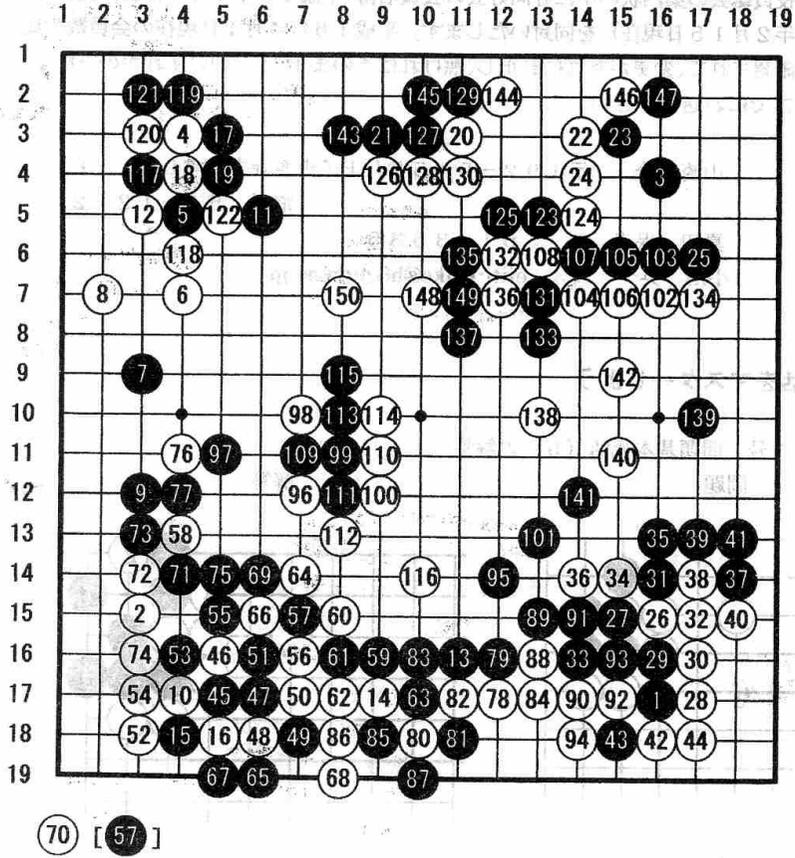
対局日: 2004/01/25 結果: その他

黒番: 技術顧問 永安 浩二 9段格 白番: 技術顧問 徳永 終七郎 9段格



● 89 [● 81] ● 91 [○ 34]

H16名人戦 決勝 部分譜(1-150)
対局日: 2004/02/15 結果: その他
黒番: 半田武正 6段 白番: 江口靖碩 7段



各地区同好会会長さんへお願い

碁老連役員総会の案内状の中に各同好会の会員名簿(平成15年4月1日現在、段位は平成16年2月15日現在)を同封いたします。平成16年4月1日現在の会員数や氏名などを確認されて、変更があれば訂正し、無ければそのまま、下記のいずれかの方法で、4月5日までにお送り下さい。

郵送 山崎 稔 〒192-0153 八王子市西寺方町400-16

電話 51-1212

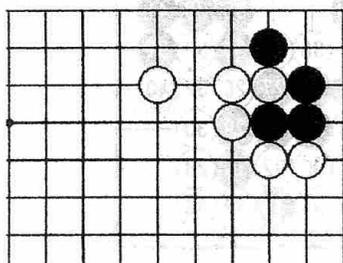
ファクス 真辺 保幸 51-3535

eメール 小池 英一 eiti-koike@h6.dion.ne.jp

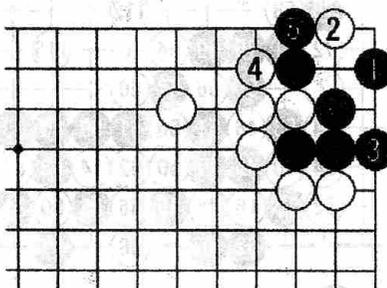
基本死活をマスターしよう

151号 問題基本死活(5)の解答

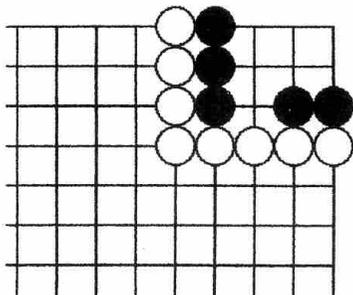
問題



解答



152号 問題基本死活(6)の問題



無くて七癖

恩方囲碁同好会 清水一郎

「十人十色」という諺がある。まさにさまざまと言った姿である。碁でも将棋でも対局中の態度または振る舞いについてはまきに見ていて飽きない？ものが多い。

斯道とは「礼に始まって礼に終わる」といわれている。プロの世界では様々な一寸窮屈などと思われるほどの規則が設けられている。しかしアマチュアではそれ程これらについて細かなことを言わないで、楽しく勝負を争っているのが、これまた面白いところである。

例を幾つかあげてみよう。

足をぶるぶるさせる、いわゆる「貧乏ゆすり」である。とにかく終わりまでモーターが掛かりっぱなしである。いわゆる傍目（おかめ）と言われるサイドからでは、アツゆすっているな、と見える。これも対局の相手側になると何とも気になる場所である。

「参った参った」とか、とにかく暇なしにボヤク人がいる。盤面を見れば現在の形勢については、はっきりしなくても良いか悪いかの判断はできると思うのだが（なかなかそうはいかないかな・・・）しかし再三にわたってこれを連発されると、いつの間にか自分の方が形成有利であるかのような錯覚に陥ってしまう。これも作戦の一つなのであろうか。癖と言えばそれまでだが、これらも対局の相手側にすれば何とも気になる場所である。

又相手の打った手を一つひとつ声に出して指摘するという手合いもある。「おや中国流ですか」「コスミましたか」「おや今度は一間ですか」「堅いですね」等々といった類である。何とか黙って打てないものかなと思うものなのだが！

ある対局風景を紹介します。

それは下辺の劫争いから問題が始まった

白・・・黒が劫を2度取ったと指摘

黒・・・そんなことはないと反論

白・・・こことここを取ったから2度だという

黒・・・（上辺の所を指さして）白がそこに打ったから取ったという

白・・・（相当に気色ばんで）冗談じゃない、これは石が下に落ちたので拾って置いたのだという。2度も続けて功が取れる訳がないじゃないか。とかなりの見幕。

黒・・・私は又そこに置いたと思ったから劫を打ち抜いたのだ。目を据えて反発

結局、話はついて、ここでの件は幕となったがしかし、白は終始相手の顔をにらみ続けた。

対局は作るところまでいって盤面を並べ、数えて白1目勝ちであった。

周囲は先程の件から結果や如何にと見守っていた。

「1目勝てばいいんだ。何も馬に喰わせるほど勝たなくても」と。

高名な先生が、「相手が強いから負けるのではなく、自分が弱いから負けるのだと。最近はお年寄りの囲碁が盛況を呈している。高齢化社会における老人対策とりわけ「ボケ防止」として囲碁の効果が医学的に認められていると言われている。

「実る程頭（こうべ）を垂れる稲穂かな」という。年を重ねるに従って触れ合いが丸くなり、周囲に解け合えるもの、はたまた老境に入って「頑固」になっていくものなど、まさこ人さまごまである。

役員会報告

1. 基老連役員総会用資料の作成

平成15年度活動実績及び決算報告書、平成16年度活動計画案及び予算案作成のため、2月は、毎週土曜日に役員会で作業を行った。

2. アンケート調査報告

1月17日付で、各同好会に行った第2回アンケート調査（基老連八王子大会の分割実施案、活きいき八王子大会の廃止案、スイス方式導入案）については、執行部案に80%以上の賛成があった。

3. 基老連規約の改正

従来から懸案事項であった会長選出方法や本部役員の任期延長、大会運営、競技ルールの見直しなど、これまで改定を求める声が多く寄せられてきたが、各同好会のアンケート調査によるご意見を参考に、今回の役員総会において規約改正案を提出することになった。

記事訂正のお知らせ

ニュース151号の「黄色いリボン」に、1行強の文言を欠落させたままのミスがありました。大変申し訳ありません。訂正しお詫び申し上げます。

欠落部分は、下記のカッコに入れた内容です。欠落部分を補充してお読み頂きたいと見ます。（9ページ最下段。）

世界の囲碁人口は、2000年10月現在59ヶ国3600万人で、うち中国2000万人、韓国・・・（900万人、日本500万人、台湾60万人、アメリカ20万人、ロシア5万人、ドイツ5万人、イギリス）・・・4万人、オランダ3万人、ブラジル35万人、フランス2万人で、